

野沢温泉学園の「地域につくられた応援団」、野沢温泉学園地域支援センターの今年度の活動の願いは大きく2つです。1つはもちろん、学園の保育・教育活動が一層充実すること。もう1つは、学園の子ども達と村の大人達が一緒に活動することを通して、みんなに笑顔がひろがることです。このお便りですの様子をお伝えしていきます。どうぞよろしくお願いいたします！

## 「大きく、大きく、大きくな〜れ」(こども園大豆栽培)



5月21日、こども園の年長組が、園の畑に大豆をまきました。宮崎智子さんに教えていただきながら、小さな指で大豆をそっとつまんで、畝に並べ、最後にはみんなでおまじない。「大きく、大きく、大きくな〜れ」の声掛けをしました。願いが届いたのでしょうか。

7月初めには右の写真のように、こんなに大きく育ってきました！収穫できたら、節分の豆まきにも使いたいとのこと。子どもたちが育てた豆は、きっと鬼を退治してくれることでしょう。



## 「ふるさと CM 制作に挑戦中」(小学5年生)

小学5年生は、小学校の校歌を題材にふるさと CM を制作しています。歌詞にある、「大切な宝」について考えてきた子どもたち。6月、久保田真一さんに、昔からの写真を見せていただきながら村の歴史を学び、時代の変遷の中で守り続けてきたものがあることに気づいてきました。これまで学んできたことに5年生の個性をプラスして、30秒のCMを制作中です！

## 「のぎわの時間」(小学校クラブ活動)

村の支援ボランティアさんが講師を務める小学校クラブ「のぎわの時間」は、今年新たに「絵画」を加え、「リズムダンス」「バルーンアート」「ニュースポーツ」「ペーパークラフト」「木工工作」「生け花」「折り紙」の8つのクラブが開設されました。どの講座もとても魅力的な内容で、子どもたちは楽しく生き生きと活動しています。なお、この素敵な「のぎわの時間」は、夏休みの「リアルのぎわの時間」でも開講する予定です。小学生に限らず、大人の方も、中学生・高校生も参加していただけますので、ぜひおいでください。



## 「甘くておいしい！」（小学4年生 育てた大豆が給食に）



小学4年生は、2年生の生活科の学習で宮崎智子さんと大豆を育て、翌3年生の春、収穫した大豆を使って、宮崎さん、小嶋 淳さんごご夫妻に教えていただいてお味噌を仕込みました。それから1年。大豆のよい香りのするおいしいお味噌が出来上がりました！「このお味噌を給食で使って、他のみんなにも食べてもらいたい」という子どもたちの願いを受けて、5月31日の給食に、4年生のお味噌を使った特製お味噌汁が出されました。

当日は宮崎さんもご招待。一緒に給食を食べました。「甘くておいしい！」「いつもとなんか違う！」とお味噌汁を完食。他学年の子どもたちにも大好評でした。生活科の学習としてスタートした大豆栽培は、村のみなさんの力をお借りして、ふるさとの食材を使った伝統文化を体験する学びへと発展しました。



去年の春、お味噌を仕込んだ時の様子

## 「守・破・離」（スキー博物館中学生学芸員、本格始動へ）

中学3年生は、昨年度からスキー博物館のミニ学芸員として、来館者に説明ができるように学習・準備を進めてきました。これまでも、見学に訪れた野沢温泉小の3年生に説明する機会がありましたが、その経験を活かし、7月下旬に稲城の小学生等、一般の来館者向けの説明業務を計画しています。6月13日には、外国人観光客を想定し、中学 ALT のブレイディン先生を相手にリハーサルをしました。用意した説明に加えて、先生の質問に自分の知識や思いを重ねて答える姿に、学習の積み重ねと、スキーと子どもたちの関りの深さが感じられました。



「守・破・離」をテーマに1年生の頃から総合的な学習に取り組んできた中学3年生。「離」の今年は、どんな活動や発信があるのか、とても楽しみです。

（文責 藤村）

### 支援センターからお知らせ

・今年も「リアルのざわの時間」を開催します！

日時：7月29日（月）9:30～11:30 会場：野沢温泉小学校・野沢温泉村公民館

講座：折り紙・ニュースポーツ・リズムダンス・ペーパークラフト・木工工作・バルーンアート・絵画

短時間集中トレーニング・そば打ち体験（申し込み状況によって変更の可能性もあります）

申し込み：村にお住まいの方ならどなたでも参加できます。詳しくは広報6月号のチラシをご覧ください。公民館あるいは下記連絡先に申し込んでください。

・野沢温泉学園（こども園・小中学校）の支援ボランティアを随時募集しています。合言葉は「できることをできるときに」「楽しみながら」です。興味関心のある方は、下記までお問い合わせください。

支援内容：校外活動・散策付き添い、登下校の見守り、絵本の読み聞かせ、家庭科のミシン・裁縫支援 等

連絡先：野沢温泉学園地域支援ボランティアセンター（野沢温泉村教育委員会内）

担当：藤村 TEL:85-3115